

2022.4 – 2022.9
コースフロー / コースカリキュラム

RPA

RPA（Robotic Process Automation）製品を使用して
業務自動化のロボットを開発するために必要な
基礎知識と技術が修得できます。

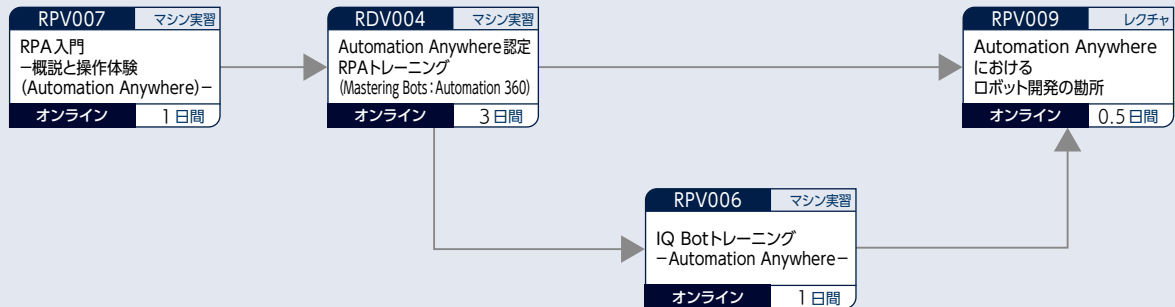
<https://www.hitachi-ac.co.jp/>
日立アカデミーWebサイト

※本ガイドは2021年12月時点の内容で記載しています。最新の情報については、当社Webサイトでご確認ください。

※一部のコースは、オンライン配信での提供へ変更する場合があります。また同時に、集合研修は中止となる場合があります。

※オンライン研修または集合研修の開催時間については、当社Webサイトでご確認ください。

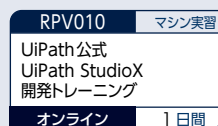
● Automation Anywhereを使用して業務自動化のロボットを開発する方



● UiPath Studioを使用して業務自動化のロボットを開発する方



● UiPath StudioXを使用して業務自動化のロボットを開発する方



● UiPath Orchestratorを使用してUiPath環境の一元管理を行う方



音声有・説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

音声有・説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

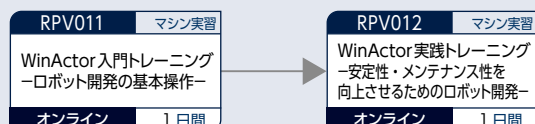
音声なし・説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

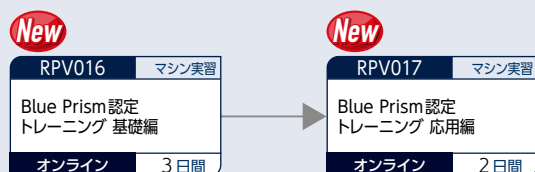
● BizRobo!を使用して業務自動化のロボットを開発する方



● WinActorを使用して業務自動化のロボットを開発する方



● Blue Prismを使用して業務自動化のロボットを開発する方



音声有・説明文有 : 説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）
音声有・説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）
音声なし・説明文有 : 説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）

初心者におすすめ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

コースコード: RPV007 RPA **VCR**

**RPA入門
ー概説と操作体験 (Automation Anywhere)ー
【バーチャル・クラスルーム】**

マシン実習
1日間

RPA (Robotic Process Automation) の基礎について学習し、RPA製品 (Automation Anywhere Enterprise) によるロボット開発を体験します。

到達目標

- ・RPAの概要や導入事例が説明できる。
- ・RPA製品 (Automation Anywhere Enterprise) の概要が説明できる。
- ・RPA製品 (Automation Anywhere Enterprise) を使用して基本的な業務自動化ロボットの作成・実行ができる。

対象者 RPAの導入を検討している方、RPAの基礎から学習したい方。

前提知識 Microsoft Windowsの操作経験があること。

内 容

1. RPA概要
2. Automation Anywhere Enterpriseの紹介
3. 業務自動化ロボット開発体験

受講料 ¥66,000 (税込)

コースコード: RDV004 RPA **VCR**

**Automation Anywhere認定RPAトレーニング
(Mastering Bots : Automation 360)
【バーチャル・クラスルーム】**

マシン実習
3日間

- ・このコースでは、RPA (Automation 360) を実際に使用することで、単純なものからやや複雑な業務を自動化するためのロボット開発方法について、マシン実習を通して修得します。
- ・このコースは、コースコード: RDV003 コース名Automation Anywhere認定RPAトレーニング (Mastering Bots : A2019) の改訂コース (名称変更したもの) です。

到達目標

- ・Automation 360のプラットフォーム、アーキテクチャ、コンポーネントについて説明できる。
- ・単純なタスク、ボットを作成するためのレコーダー、エディター、さまざまな基本アクションについて説明できる。
- ・中高程度の複雑なボットを自身で開発できる。
- ・RPAとそのユースケースについて説明できる。

対象者 RPA製品 (Automation 360) を使用して業務の省力化・自動化をする方。

前提知識 RPAについて基礎的な知識があること。

内 容

1. 概要
2. データ入力
3. CSVにデータ抽出
4. Excelにデータ抽出
5. サブタスク、エラーハンドリング
6. ファイル結合

受講料 ¥231,000 (税込)

コースコード: RPV009 RPA **VCR**

**Automation Anywhereにおける
ロボット開発の勘所
【バーチャル・クラスルーム】**

レクチャ
0.5日間

RPAに必要なロボットの安定稼働と品質をテーマに、ロボットの開発・管理・運用という観点でマニュアルでは紹介されないノウハウ (ロボット開発のコツ、安定稼働のための構成) を学習します。

到達目標

- ・高品質なロボットの開発ができる。
- ・ロボットのエラーから不具合箇所の特定ができる。
- ・ロボットを安定稼働させることができる。

対象者

- ・Automation Anywhereでロボット開発をされる方。
- ・Automation Anywhereのシステムを運用管理される方。

前提知識

- ・「Automation Anywhere認定RPAトレーニング (Mastering Bots : Automation 360)」コースを修了しているか、または同等の知識があること。
- ・Automation Anywhereでロボット開発の経験がある、またはそれと同等の知識があること。

内 容

1. Automation Anywhereの概要 (おさらい)
2. 初心者によくある勘違い、陥りやすい罠
3. よくあるエラーと解決法 (事例をベースに)
4. 質疑応答 (実際に困っていることに対するQ&A)

受講料 ¥38,500 (税込)

コースコード: RPV006 RPA **VCR**

**IQ Botトレーニング
ーAutomation Anywhereー
【バーチャル・クラスルーム】**

マシン実習
1日間

Automation Anywhere EnterpriseおよびIQ Botを実際に使用することで、非構造化データを構造化データに変換しボットにて登録する一連のプロセスについて、マシン実習を通して修得します。

到達目標

- ・Automation Anywhere IQ Botのアーキテクチャ、コンポーネントについて説明できる。
- ・IQ BotとRPAを使用した連携プロセスを、IQ Botの基本機能を使用し開発できる。
- ・IQ Botとそのユースケースについて説明できる。

対象者

- ・Automation Anywhereでロボット開発される方。
- ・Automation Anywhereでロボットの運用管理される方。

前提知識 RPAについて基礎的な知識があること。また、「Automation Anywhere認定RPAトレーニング (Mastering Bots : Automation 360)」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内 容

1. IQ Bot概要
2. IQ Bot設定、開発
3. RPA設定、処理

受講料 ¥77,000 (税込)

コースコード: RPV002 RPA **VCR**

**UiPath公式速習プログラム入門
ー基本操作ハンズオンー
【バーチャル・クラスルーム】**

マシン実習
1日間

UiPath Studioの基本操作を学習し、UiPathの特徴であるセレクター、処理の制御方法を理解し、UiPathと業務のRPA化につなげます。

到達目標

- ・UiPath Studioの基本操作について理解できる。
- ・ワークフロー、UiPath Studio上の処理に対する制御を理解できる。
- ・レコーディング機能を使用したワークフローの作成方法について理解できる。
- ・ワークフローにおいてアクティビティの操作方法について理解できる。
- ・セレクターについて理解できる。
- ・データスクレイピング機能について理解できる。

対象者 UiPath Studioによるロボット開発手法を学習したい方。

前提知識 Microsoft Windowsの基本的な操作経験があること。

内 容

1. RPA概要
2. UiPath Studioの紹介
3. 制御構造の基礎
4. ワークフローの変更
5. セレクターとは
6. レコーディング機能
7. データスクレイピング機能

受講料 ¥49,500 (税込)

コースコード: RPV003 RPA **VCR**

**UiPath公式速習プログラム実践
ー業務プロセス定義書・ワークフロー開発ー
【バーチャル・クラスルーム】**

マシン実習
2日間

RPA開発までのフェーズごとに必要なことと、業務改善手法の基礎、業務可視化のための業務フロー図の作成を学習します。また、RPA開発においてコミュニケーションの要ともなる「業務プロセス定義書」の作成、活用方法を学習します。次に、メンテナンス性が高く、効率的なワークフロー開発、Configファイルの概念を学習します。

到達目標

- ・業務改善手法の基礎・業務可視化の重要性を理解できる。
- ・業務プロセス定義書の作成・活用ができる。
- ・ビジネス例外、アプリケーション例外の違いが説明できる。
- ・既知のビジネス例外をリストアップできる。
- ・RPA化する業務プロセス、RPA化しない業務プロセスを選定できる。
- ・メンテナンス性が高く、効率的なワークフロー開発方法の基礎が理解できる。

対象者

- ・RPA化対象の業務プロセス定義書の作成方法を修得したい方。
- ・メンテナンス性に優れたワークフローの開発方法を修得したい方。

前提知識 「UiPath公式速習プログラム入門ー基本操作ハンズオンー」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内 容

1. UiPath公式速習プログラム入門の復習
2. 業務プロセス定義書の活用・作成方法
3. メンテナンス性に優れた安定的なワークフロー開発方法
4. ワークフロー作成演習

受講料 ¥99,000 (税込)

各コースの詳細 (開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

コースコード: RPV004 RPA **VCR**

**RPA入門
ー概説と操作演習 (BizRobo!)
【バーチャル・クラスルーム】**
マシン実習 1日間

RPA (BizRobo!) の基礎について学習し、RPAツール (BizRobo!) によるロボット作成の演習を行います。

到達目標

- ・RPAの概要や導入事例が説明できる。
- ・RPAツール (BizRobo!) の概要・特徴を理解し、説明できる。
- ・RPAツール (BizRobo!) を使用して基本的なロボットの作成・実行ができる。

対象者

- ・RPA (BizRobo!) の導入・提案を検討している方。
- ・RPA (BizRobo!) の基礎から学習したい方。

前提知識 Microsoft Windowsの操作経験があること。

内 容

1. RPA概要
2. BizRobo!の紹介 (構成/インストール/機能概要)
3. ロボット作成演習
 - ・Webページからの業務情報自動収集
 - ・PCデスクトップ上で動作するプログラムの自動操作

受講料 ¥77,000 (税込)

コースコード: RPV010 RPA **VCR**

**UiPath公式
UiPath StudioX 開発トレーニング
【バーチャル・クラスルーム】**
マシン実習 1日間

UiPath StudioXによる業務プロセス自動化について、マシン実習を通して修得します。

到達目標

- ・RPAについて理解できる。
- ・UiPath StudioXを使用した自動化に適した作業を選別できる。
- ・Excel・Outlook・Windows OS上のフォルダーなどを使用した簡単な自動化プロジェクトを開発できる。
- ・自動化プロジェクトを実行できる。

対象者 UiPath StudioXによるロボット開発手法を学習したい方。

前提知識 Microsoft Windowsの基本的な操作経験があること。

内 容

1. RPAと私たちの働き方と未来
2. UiPathのRPAツールの紹介
3. Studio Xの自動化に適した業務
4. UiPath StudioXのインストール方法
5. UiPath StudioXのUI
6. 基本操作
7. プロジェクト ノートブック
8. 条件によって処理を変更する方法
9. 繰り返し処理を実行する方法
10. Excel作業の自動化
11. Outlook作業の自動化
12. ファイル・フォルダー操作の自動化
13. ユーザーインターフェイスの自動化
14. データ抽出の自動化
15. 開発のルール
16. 自動化プロジェクトのバプリッシュ方法
17. ロボットによるプロセスの実行方法

受講料 ¥49,500 (税込)

コースコード: RPV011 RPA **VCR**

**WinActor入門トレーニング
ーロボット開発の基本操作ー
【バーチャル・クラスルーム】**
マシン実習 1日間

RPAツール「WinActor」の業務を自動化するためのロボット開発 (シナリオ作成) について、マシン実習を通して学習します。

到達目標

- ・RPAの概要や導入事例が説明できる。
- ・WinActorの製品概要が説明できる。
- ・WinActorによるロボット開発 (シナリオ作成) の基本操作ができる。
- ・自動記録機能によりシナリオを作成できる。
- ・条件分岐や繰り返し処理を行うシナリオを作成できる。
- ・Excel操作を自動化するシナリオを作成できる。
- ・Webシステムへのデータ入力を自動化するシナリオを作成できる。

対象者 WinActorによる基本的なロボット開発手法を学習したい方。

前提知識 Microsoft Windowsの基本的な操作経験があること。

内 容

1. RPA概要
2. WinActorの紹介
3. WinActorの主要機能による基本操作

受講料 ¥66,000 (税込)

コースコード: RPV012 RPA **VCR**

**WinActor実践トレーニング
ー安定性・メンテナンス性を向上させるための
ロボット開発ー【バーチャル・クラスルーム】**
マシン実習 1日間

RPAツール「WinActor」の安定性・メンテナンス性を向上させるためのロボット開発 (シナリオ作成) について、マシン実習を通して学習します。

到達目標

- ・シナリオのエラー対処ができる。
- ・安定性を向上させるためのシナリオ作成ができる。
- ・メンテナンス性を向上させるためのシナリオ作成ができる。

対象者 WinActorによる安定性やメンテナンス性に優れたロボット開発 (シナリオ作成) 手法を修得したい方。

前提知識 「WinActor入門トレーニングーロボット開発の基本操作ー」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内 容

1. RPA・WinActor概要
2. WinActorシナリオ作成の主要機能
3. シナリオのエラー対処
4. 安定性を向上させるためのシナリオ作成
5. メンテナンス性を向上させるためのシナリオ作成

受講料 ¥66,000 (税込)

コースコード: RPV013 RPA **VCR**

**BizRobo!実践トレーニング
【バーチャル・クラスルーム】**
マシン実習 1日間

RPAツール「BizRobo!」の実践トレーニングをマシン実習を通して学習します。

到達目標

- ・DesignStudioを使用した応用 (EXCEL, Web, CSV) したロボット作成ができる。
- ・Device Automationを使用して判断処理、繰り返し処理、エラー処理、ファイル保存ができる。

対象者 BizRobo!とExcelを連携して開発する手法を修得したい方。

前提知識 「RPA入門ー概説と操作演習 (BizRobo!)ー」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内 容

1. コースの概要、インストール
2. Design Studio - Excel連携
3. Design Studio 実践トレーニング
4. Device Automation 実践トレーニング

受講料 ¥77,000 (税込)

コースコード: RPV014 RPA **VCR**

**UiPath公式 UiPath Orchestrator
構築・運用トレーニング 基礎編
【バーチャル・クラスルーム】**
マシン実習 1日間

UiPath Orchestratorの必要性を理解し、お客さまに導入のメリットを説明するための知識について学習します。また、UiPath Orchestratorを操作することで、UiPath Orchestratorの機能を学習します。

到達目標

- ・3つの観点からRPA製品のUiPath Orchestratorの役割を理解し、実際のユースケースに必要な機能・メリットを理解できる。
- ・UiPath Orchestratorを実際に操作することで基本機能を理解できる。
- ・UiPath Orchestratorの構成を理解し、可用性と拡張性の要件を整理した上で、必要な構成の見積もりができる。

対象者

- ・UiPath Orchestratorの基礎を学習したい方。
- ・UiPath Orchestratorの提案をする方。

前提知識 Microsoft Windowsの基本的な操作経験をお持ちのこと。

内 容

1. UiPath Orchestrator概要
2. UiPath Orchestratorの基本操作 (ハンズオン)
3. UiPath Orchestratorの構成
4. UiPath Orchestrator提案ワークショップ

受講料 ¥71,500 (税込)

各コースの詳細 (開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

コースコード: RPV015 RPA **VCR**

UiPath公式 UiPath Orchestrator 構築・運用トレーニング 実践編
【バーチャル・クラスルーム】

マシン実習 1日間

RPA製品のUiPath Orchestratorの導入および運用における実践的なスキルについて学習します。

到達目標

- UiPath Orchestratorの設計・構築・運用に必要な情報を収集し、インフラ設計ができる。
- UiPath Orchestratorのインフラ構築ができる。
- UiPath Orchestratorのインフラ構築後の運用に必要な手順を理解し、メンテナンスができる。

対象者 UiPath Orchestratorのインフラを設計・構築・運用する方。

前提知識 「UiPath公式 UiPath Orchestrator構築・運用トレーニング 基礎編」コースを修了しているか、同等の知識があること。

内 容

1. UiPath Orchestratorのインフラ設計
2. UiPath Orchestratorのインフラ構築
3. UiPath Orchestratorのインフラ運用

受講料 ¥71,500(税込)

コースコード: RPV016 RPA **VCR**

Blue Prism認定トレーニング 基礎編
【バーチャル・クラスルーム】 **New**

マシン実習 3日間

RPAシステムであるBlue Prismの概要と、業務を自動化するロボット開発に必要な基本的な機能・操作を学習します。実習を通して、業務ロジックであるプロセスとアプリケーション連携部品であるオブジェクト(ビジネスオブジェクト)の作成について修得できます。
※このコースはBlue Prism社が提供する「Blue Prism Foundation Training」から抜粋した内容の研修です。

到達目標

- RPAおよびBlue Prismの概要を説明できる。
- プロセスの概要を説明できる。
- プロセスで使用するステージ、循環パス、データ入出力について説明できる。
- プロセススタジオを用いてプロセスの作成や実行を行える。
- ビジネスオブジェクトの概要を説明できる。
- アプリケーションモデラーを用いたアプリケーションの連携設定(スパイ)を行える。
- ビジネスオブジェクトからアプリケーションの操作・入出力を行える。
- ビジネススタジオを用いてビジネスオブジェクトの作成・実行を行える。

対象者

- Blue Prismの導入を検討されている方。
- Blue Prismを使用して業務の自動化を行う方。

前提知識 特に必要としません。

内 容

1. Blue Prismの概要
2. プロセスの概要
 - プロセススタジオ
 - 判断ステージ、計算ステージ
 - プロセスの検証
3. プロセスのフロー作成
 - 循環パス
 - コレクションとループ
4. プロセスの入力と出力
 - ページ階層
 - データアイテムの可視性と種類
 - 入出力パラメーター
 - コントロールルームでのプロセス実行
5. ビジネスオブジェクトの概要
 - ビジネスオブジェクトの概要
 - アプリケーションモデラー概要
6. オブジェクトスタジオ
 - アプリケーションモデラー操作
 - 操作ステージ、待機ステージ
 - アタッチ・デタッチ
 - 書き込み、読み取りステージ
7. 例外処理、ワークキュー概要

受講料 ¥231,000(税込)

コースコード: RPV017 RPA **VCR**

Blue Prism認定トレーニング 応用編
【バーチャル・クラスルーム】 **New**

マシン実習 2日間

RPAシステムであるBlue Prismを用いた業務自動化ロボット開発における、ロボットに必要な耐障害性(エラーが発生しても止まらないこと)を実現するための例外処理やワークキュー機能について学びます。また、それらの機能を含む総合的な自動化ロボットを実習で作成することで実践的に修得します。
※本コースはBlue Prism社が提供する「Blue Prism Foundation Training」から抜粋した内容の研修です。

到達目標

- 例外処理の概要および例外の種類を説明できる。
- エラー発生時に例外処理を行うプロセスを作成できる。
- ワークキューの概要を説明できる。
- ワークキューに登録されたデータを利用するプロセスを作成できる。
- ワークキューを作成し、データ登録・管理を行うプロセスを作成できる。
- アプリケーションと連携してデータ入力を自動化するロボットを作成できる。

対象者

- Blue Prismの導入を検討されている方。
- Blue Prismを使用して業務の自動化を行う方。

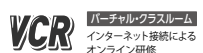
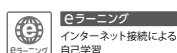
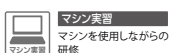
前提知識 「Blue Prism認定トレーニング 基礎編」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内 容

1. 例外処理の概要
2. 例外処理の実装
 - 復元ステージおよび再開ステージを用いた復旧モード
 - 例外のスロー
 - 例外のバプリング
 - ブロックによる複数の例外対応
3. ワークキュー
 - 概要(ワークキューの役割とキューアイテム)
 - ワークキューの作成、アイテムの追加、処理
 - アイテム処理タイミングの延期
 - 例外アイテムのリトライ
4. その他の機能
 - コントロールルームでのプロセス管理
 - コレクションの操作
 - ロギング
 - システムマネージャ
 - リリースマネージャ
5. 総合演習

受講料 ¥154,000(税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。 お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>



HITACHI

Inspire the Next

各種研修サービスに関するお問い合わせ

地 区	T E L	F A X
東 京	03-5471-8962	03-5471-2564
大 阪	06-4797-7360	06-4797-7361
名 古 屋	052-269-8940	052-261-8276
広 島	082-546-6172	082-546-6173
福 岡	092-844-7522	092-844-7580

日立講習会お問い合わせ窓口 ▶ <https://www.hitachi-ac.co.jp/inquiry/index.html>